

総務文教委員会

市の総合企画部、総務部、財政部、地域振興部、出納室、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会及び監査委員の所管に属する事項等に対応する委員会です。

◎高橋 誠 ○北本周作 黒見節子 佐々木裕子
田口慎一郎 原 行則 久永良一 米井知博

三月定例会市議会で付託された議案十九件、継続審査中の請願二件、今回提出のあった請願二件を審査した。

平成二十年度一般会計六次補正予算は、各種の事業費確定などによるものであり、個人市民税・固定資産税の増額補正や、ふるさと納税に関連する一般寄附金、土地開発公社補助金などについて質疑があった。審査の結果、全員一致



戸島学校食育センターを出発する学校給食配送車

で原案可決とした。

平成二十年度磯野計記念奨学金・全本明正奨学金特別会計一次補正予算では、貸付返還金の滞納について質疑があったが、全員一致で原案可決とした。
平成二十一年度一般会計予算では、総務関係で「地域振興基金積

立金利子」や「地域づくり基金積立金利子」の活用方策、平成二十一年度から一般競争入札の一部で電子入札を導入すること、「地域づくり人材育成事業」や「公募提案型協働事業」への質疑があった。

教育関係では、就学援助費や給食費の未納状況、学校施設の大規模改修事業、子供の学力向上・教職員の指導力向上などについて、様々な質疑があった。

また、広域水道事業費や学校校務員の集中配置、全国学力学習状況調査への参加などに反対する意見も出されたが、審査の結果、賛成多数で原案可決とした。

平成二十一年度公共用地取得事業特別会計予算と、平成二十一年度各財産区会計予算六件、及び平成二十一年度磯野計記念奨学金・全本明正奨学金特別会計予算は、

特に質疑もなく、全員一致で原案可決とした。

三件の条例議案のうちの「犯罪のない津山・まちづくり条例」は、安全・安心なまちづくりのための基本的な条例を新たに制定するものであり、その徹底PRを要請し、他の二件とともに、全員一致で原案可決とした。

その他の議案三件についても、審査の結果、全員一致で原案可決とした。

継続審査中の請願二件については、種々意見が出されたが、全員一致で継続審査とした。

今回提出のあった請願「雇用の安定と地方自治体財政の強化を求める請願書」については願意を認め、全員一致で採択とし、「家族従業員の働き分を認めない所得税法五十六条の廃止を求める意見書採択を求める請願書」は、引き続き調査研究が必要であるとして、全員一致で継続審査とした。

後援会が、花環、香典、祝儀などを出すと処罰されます。